

## 宇治福祉園 令和 7 年度事業計画(案)

### I. 令和7年度事業推進の基本的な考え方

宇治福祉園では『いのちを大切にする』法人理念をもとに策定した第4次中長期計画（令和5～10年）の基本理念である『みんなのきを生かして、子どもと大人の誰もが日常の幸せを創造していく』に基づき教育・福祉事業を推進しています。

長引くコロナ禍や令和 6 年能登半島地震から人の生命が何よりも重要であること、日常のあたりまえの暮らしの大切さを再認識しました。また、京都府の出生率は全国で 43 番目であり少子高齢化、人口減少が進むとともに、生活困窮や孤立・孤独などの問題が顕在化しています。令和 5 年 12 に閣議決定された「幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なビジョン（はじめの 100 か月の育ちビジョン）」や「京都府子育て環境日本一推進戦略」の改正を受け、宇治市や京田辺市においても「妊娠から、小1半ばまでの 100 か月を人生において、人格の基盤を築く、はじめの重要な時期」に据えた、子ども・子育て関連の各種事業計画等の見直しが図られています。

こうした中で、①人類の普遍的テーマと現実課題を踏まえた教育・保育・福祉カリキュラムの開発と探究、②「こどもまんなか社会」「子育て環境日本一」への機運を高め、市民が子育ての社会化を実感するサービスの提供ならびに課題を抱える子どもや子育て家庭に寄り添った事業の推進、③それらを実現するために必要な人材の確保・育成と経営マネジメント力の向上、④事業内容の可視化ならびに社会への発信・広報活動の推進、⑤それらを支える職員の処遇改善、労働・事業環境の充実ならびに予算対策活動の推進を基本方針として組織・財政基盤の強化を図りながら事業を推進していきます。

また、宇治市、京田辺市及び京都府の行政ならびに教育・保育・子ども・子育て関係機関・団体などとの連携・協働を一層深めながら、子どもと大人の誰もが日常の幸せを実感する事業、組織及びまちづくりへの取組を推進していきます。

### II. 重点的な課題・事業

1. 実践と研究の往還による教育・保育・福祉カリキュラムの開発と探究
2. 園及び地域の子育てに関する悩みや不安、課題に寄り添った事業の推進
3. 必要な人材の確保・育成と職員の処遇改善、労働環境の充実
4. 事業内容の可視化ならびに社会への発信・広報活動の推進
5. 災害の備えと施設整備ならびに公的財源の確保、予算対策活動の推進
6. 財政基盤の強化

### Ⅲ. 事業実施計画

#### ① 多様な子ども・人間・生命体・環境と共に生き、官能＝感応しゆく歓びの保育実践

- ① 子どもの姿から環境を通して行う創造的実践、OJT による探究
- ② 京都府及び宇治市、保育団体が実施するキャリアアップ研修等の受講及びキャリアアップ園内研修の実施
- ③ 全国私立保育連盟保育・子育て総合研究機構研究企画委員会・京都保育士
- ④ キャリアアップ研修及び保育士養成校等への出講
- ⑤ 学会及び実践研究会での発表及び研究成果の実践への反映及び活用

#### ② 「こどもまんなか社会」「子育て環境日本一」を実感する支援の仕組み・取組づくり

- ① 「遊びにおい Day」「ひなたぼっこ」、こどもの城事業を活用した子ども食堂の運営など各園・事業所の地域開放及び子育て支援事業の実施
- ② 子育て支援拠点「げんきひろば」「ファミリーサポートセンター」の運営と各園・事業等との連携・協働
- ③ 京都府保育協会ならびに京都府民間保育園協会等事業などへの参画及び連携・協働
- ④ 子ども誰でも通園事業と親子誰でも通園事業の実施と実践検証
- ⑤ 宇治市民間保育連盟会員園との協働・連携による事業の推進ならびに宇治市乳幼児教育保育支援センター事業等への参画

#### ③ 安心とやりがい、いきがい、思いやりの感じられる職場風土づくり

- ① 人材確保の将来展望と事業規模、多機能化、適正配置の検討
- ② ミッションならびにビジョンを実現していくマネジメント力の育成・協働・開発
- ③ 趣味・特技など、「やりたい」を実践できるチームワークの探求・構築
- ④ 経験や役割、専門性に応じた処遇改善の実施
- ⑤ 健康及び生活環境等、個人の状況に応じた柔軟な働き方の推進
- ⑥ 第三者評価の活用及び ICT 化による業務の改善、職場環境の充実

#### ④ 実践資料の活用と保育の可視化、魅力の発信ならびに人材確保事業の推進

- ① 保育の可視化、保育計画・記録・マニュアルの作成・更新・改善
- ② 指導計画、実践記録、共同研究の資料等を活用した魅力発信
- ③ ホーム・ページの改修・充実ならびにソーシャルメディアの活用
- ④ 保育の可視化による実践・職場 PR、求人サイトを活用した求人活動の推進

〔5〕事業の継続性を考慮した施設の整備と行政との連携、予算対策活動の推進

〔1〕改修・修繕工事に係る各種施設整備補助事業への申請及び対応策の検討

- ① 宇治市児童発達支援事業所の老朽化に伴う新築・移転への対応
- ② 一昨年取得した空き家の改修による事業活用への転換
- ③ 公的財源の積極的申請・活用

〔2〕予算対策活動の取組

- ① 保育・福祉組織・団体と連動した国・府・市への予算活動と施策への協力
- ② 配置基準及び専門職の配置等、子どもの処遇に係る要望
- ③ 保育・福祉職の地位及び職員処遇の向上に係る要望
- ④ 施設整備、ハード・ソフト整備等、環境・事業の充実に係る要望

〔3〕災害の備えならびにセーフティマネジメント力の向上

- ① 日常訓練による災害支援拠点機能の向上
- ② 陸上自衛隊宇治駐屯地との協定
- ③ 京都 DWAT への参画・協力の検討

〔6〕財政基盤強化のための取組

〔1〕三室戸・Hana エリアにおける乳児の獲得に向けたプロジェクト

- ① げんき広場、TeaM U と連動した妊産婦及び乳児の子育て支援事業の推進
- ② 乳児保育の環境・方法及び保育人数の検討・改善

〔2〕三山木こども園・児童発達支援事業ねーねの財政健全化

- ① 適正人員配置の推進
- ② こども園・ねーね・留守家庭児童の一体的運営の推進
- ③ 1号認定こどもの積極的募集・確保

〔3〕児童発達支援・放課後等デイサービス事業の収入増に向けた取組

- ① 利用促進計画の推進
- ② 業務改善・生産性向上による質の向上と支出の削減

## 2025年度 事業計画 社会福祉法人宇治福祉園 通園部

○児童発達支援 みんなのき しゅしゅ

○保育所等訪問支援 みんなのき ちゃお

○相談支援事業 みんなのき あのね

所在地 宇治市市菟道荒槇 37

TEL 0774-23-6559

○放課後等デイサービス みんなのき ゆう

所在地 宇治市宇治乙方 60-1

TEL 0774-25-3715

○児童発達支援 みんなのき ねーね

所在地 京田辺市三山木中央 3丁目1-16

TEL 0774-65-3750

### ◎ 児童発達支援 みんなのき しゅしゅ

#### 【定員】

1日10名

登録 平成2025年4月1日現在⇒44名

#### 【療育時間】

| 曜日    | 時間      |
|-------|---------|
| 月 火 金 | 10時～14時 |
| 水 木 土 | 10時～12時 |

#### 【親時間】

| 曜日                  | 時間         |
|---------------------|------------|
| 月（火） 木 金（土）（各月最大3回） | 10時～11時30分 |

※その他、個別対応随時

※8月・9月・12月・3月は1週目のみ

#### 【園児数】

（2025年4月1日現在）※重複障害は両方に加算

| グループ名 | 人数 | 自閉傾向スペクトラム | 全体的発達の遅れ | 言葉の遅れ | 多動傾向 | 染色体異常 | てんかん | ZKS |
|-------|----|------------|----------|-------|------|-------|------|-----|
| いちご   | 15 | 10         | 15       | 15    | 6    | 0     | 0    | 0   |
| うさぎ   | 14 | 6          | 14       | 14    | 9    | 0     | 0    | 0   |
| すみれ   | 15 | 7          | 15       | 15    | 3    | 0     | 0    | 0   |
| 合 計   | 44 | 23         | 44       | 44    | 18   | 0     | 0    | 0   |

※ 前年度より増減無し

### 【職員配置】

| 職種                   | 配置基準                                                                                                                | 実人数                                |
|----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|
| 管理者(親担当)             | 1 名以上                                                                                                               | 1 名                                |
| 児童発達支援管理責任者(親担当)     | 1 名以上                                                                                                               | 1 名                                |
| 児童担当<br>(保育士・児童指導員等) | 2 名以上                                                                                                               | 6～8名/1 日(兼務含む)<br><br>※5年以上経験者 7 名 |
| 資 格                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士・幼稚園教諭・児童指導員・社会福祉士・介護福祉士</li> <li>・小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・臨床発達心理士</li> </ul> |                                    |

### 【年間行事】

- ・親子遠足(5月・10月)
- ・お泊り療育⇒年長児対象(8月)
- ・クリスマス会(12月)
- ・お別れ遠足(3月)年長児対象

### 【保護者支援】

- ・親時間⇒72回
- ・個別対応⇒随時(前年度は365件)

### 【卒園保護者同窓会「ひなたぼっこ」】

幹事会において年間開催日を決め全グループ均等に開催(従来は毎月第4金曜日)する。

“ひなたぼっこ祭り”年1回。

開催予定日

- ・いちごグループ(月・火)⇒【2回】
  - ・うさぎグループ(水・木)⇒【3回】
  - ・すみれグループ(金・土)⇒【4回】
  - ・ひなたぼっこまつり(全グループ、全卒園児、全保護者)
- 計 ⇒ 【10回】

### 【就学支援】

- ・宇治市就学支援委員会相談部への職員委託受理
- ・宇治市教育委員会指導主事による学校説明会(5月)
- ・宇治市通級指導教室への接続(4月)
- ・宇治市就学支援委員会への教育相談の申し込み(6月)
- ・宇治支援学校、説明会(6月)、同校体験入学(10月)
- ・宇治市通級指導教室児童受診及び連携(随時)
- ・就学先との懇談、連携(随時)
- ・卒園保護者との就学懇談会(4回・もしくは必要に応じて随時個別にて調整)

### 【その他】

- ・並行通園先連携⇒訪問支援・来園（随時）
- ・主な行政機関連携⇒障がい福祉課・保健推進課・保育課・教育委員会・子ども福祉課家庭児童相談室・宇治児童相談所・京都府スーパーサポートセンター（随時）
- ・就学先小学校・教育委員会連携・通級指導教室（就学前15名、及び放デイ利用または退園ケース）  
宇治市就学支援委員相談部所属
- ・宇治市公立幼稚園就園委員会所属（就園支援）
- ・宇治市障がい者基本計画施策協議会委員受託
- ・宇治市早期療育ネットワーク委員受託
- ・私立かおり幼稚園、キンダーカウンセラー受託
- ・研修会への講師派遣（幼稚園・保育所・学校教員・保護者会等の研修）

### ◎ 保育所等訪問支援 みんなのき ちゃお

- ・みんなのき しゅしゅ並行通園ケース44名対象こども園・保育所（園）・幼稚園へ年間1ケースにつき2回（計88回）訪問予定。
- ・ゆうケースについては学校または保護者からの依頼に応じて訪問支援をおこなう。

### ◎ 相談支援事業 みんなのき あのね

- ・みんなのき しゅしゅ⇒新規ケース13名、モニタリング、年間5回・計画相談、年間2回  
⇒継続ケース、31名、モニタリング3回、年間・計画相談、年間1回
- ・みんなのき ゆう⇒対象34ケース（セルフプランケースは除く）、モニタリング年間1回・計画相談  
年間2回

## ◎ 放課後デイサービス みんなのき ゆう

### 【職員配置】

|                      | 配置基準                                                 | 実人数                           |
|----------------------|------------------------------------------------------|-------------------------------|
| 管理者（親担当）             | 1 名以上                                                | 1 名                           |
| 児童発達支援管理責任者          | 1 名以上                                                | 1 名                           |
| 児童担当<br>（保育士・児童指導員等） | 2 名以上                                                | 5～8名/1 日（兼務含む）<br>※5年以上経験者 7名 |
| その他指導員               |                                                      | 1 名                           |
| 資 格                  | ・保育士・幼稚園教諭・社会福祉士・児童指導員・臨床発達心理士<br>・小学校教諭・中学校教諭・介護福祉士 |                               |

### 【定員】

1 日 1 0 名 登録者数 3 6 名 2 0 2 5 年 4 月 1 日 現 在  
（内訳）  
○小学 1 年生＝ 4 名 ○小学 2 年生＝ 9 名 ○小学 3 年生＝ 8 名  
○小学 4 年生＝ 7 名 ○小学 5 年生＝ 7 名 ○小学 6 年生＝ 1 名

### 【開設曜日及び療育時間】

| 曜日        | 時間                                  |
|-----------|-------------------------------------|
| 月・火・水・木・金 | 1 4 : 3 0 ( 1 5 : 3 0 ) ～ 1 7 : 3 0 |

※ 営業時間は 9 : 3 0 ～ 1 7 : 3 0

### 【保護者支援】

- ・個別対応随時（前年度は 2 2 3 回）

### 【対象】

- ・小学生

### 【年間行事】

- ・夏季特別療育期間⇒療育時間延長（7 月・8 月）

### 【その他】

- ・各小学校・中学校（退園ケース）及び支援学校（退園ケース）連携⇒訪問・来園・ケース会議等（随時）
- ・主な行政機関連携⇒障がい福祉課・教育委員会・子ども福祉課家庭児童相談室・宇治児童相談所・京都府スーパーサポートセンター（随時）・京都府立子ども発達支援センター

※ 保育・教育等移行支援（退園）に向けての対応

児童の発達や環境への適応状況等を踏まえて、療育を終了し地域生活に返すことが望ましいと判断したケースについて、学校と連携をおこないながら、次年度に向けて一本化をすすめていく。保護者に対しては、1 クール末の面談で打ち出しをおこなう（半年前の提示）

## ◎ 児童発達支援 みんなのき ねーね

### 【定員】

1日10名                      登録 2025年4月1日時点⇒50人予定

### 【療育時間】

| 曜日      | 時間      |
|---------|---------|
| 月 火 水 金 | 10時～14時 |
| 木 土     | 10時～12時 |

### 【保護者支援】

- ・親時間の実施。各曜日毎月1回のペースにて開催。
- ・井手やまぶき支援学校との連携（研修会参加調整など）

### 【職員配置】

|                              | 配置基準                   | 実人数           |
|------------------------------|------------------------|---------------|
| 管理者                          | 1名以上                   | 1名（児発管との兼務）   |
| 児童発達支援管理責任者                  | 1名以上                   | 1名（管理者との兼務）   |
| 児童担当<br>（保育士・児童指導員等）<br>加配職員 | 2名以上<br><br>2名以上       | 5～6名/1日（兼務含む） |
| 資 格                          | ・保育士・幼稚園教諭・児童指導員・介護福祉士 |               |

### 【園児数】

（平成2025年4月1日（見込み））※重複障害は両方に加算

※登園日が不規則なため年齢にて集計

| 学年  | 人数 | 自閉傾向スペクトラム | 全体的発達の遅れ | 言葉の遅れ | ダウン症 | 染色体異常 | てんかん | ZKS |
|-----|----|------------|----------|-------|------|-------|------|-----|
| 2歳児 | 3  | 2          | 3        | 3     | 0    | 0     | 0    | 0   |
| 3歳児 | 3  | 3          | 3        | 3     | 0    | 0     | 0    | 0   |
| 4歳児 | 22 | 19         | 20       | 19    | 0    | 0     | 0    | 0   |
| 5歳児 | 22 | 18         | 21       | 19    | 0    | 0     | 0    | 0   |
| 合 計 | 50 | 42         | 47       | 44    | 0    | 0     | 0    | 0   |

### 【年間行事】

- ・親子遠足（春頃 年 1 回を予定）
- ・夏の特別療育⇒年長児対象（8月）：昨年度宿泊ではなく夜までの療育を初めて行ったが、職員負担、費用面においてメリットが大きかったため今年度も継続を考えている。
- ・運動会（こども園と共同開催）
- ・クリスマス会（12月）
- ・紙漉き体験（2月～3月）
- ・藍の活動（通年：年長児）
- ・その他、子ども園との連携を図りながら検討。

### 【就学支援】

- ・各幼稚園、保育園、こども園との連携。
- ・京田辺市教育委員会及び、就学先小学校、通級指導教室との連携。（就学前児童 22 名）

### 【送迎について】

- ・基本的に送迎はおこなわないが、
  - 療育を希望しても保護者が就労のため登園が困難なケース。
  - 保護者の産前産後（産前 1 か月・産後 3 か月）
  - 保護者やきょうだい、家族の体調不良等の都合により登園が困難な場合。
- ※送迎対象者の新規受け入れは原則行わない。

### 【その他】

- ・並行通園先連携⇒訪問・来園（随時）
  - ・主な行政機関連携⇒障がい福祉課・子育て支援課・教育委員会・輝くこども未来室・児童相談所京田辺支所・京都府こども発達支援センター・相談支援事業所（りあん・はあとらっぷ・あん・ふらっと等）（随時）
  - ・就学先小学校・教育委員会連携
  - ・京田辺市地域自立支援協議会事業所部会および山城北圏域発達支援部会への参画
- 次年度は事業所部会からこども部会に転向予定
- ・虐待防止委員会（年 1 回）および虐待防止に関する研修（年 2 回）を実施
  - ・実習生受け入れ

# 2025 年度放デイ事業計画

## 1、基本事項

| 項目   | 計画              | 備考            |
|------|-----------------|---------------|
| 事業所数 | 1 事業所           | ゆうを残し、とわは休止   |
| 拠点   | TeaMU           |               |
| 活動時間 | 月～金 15:30-17:30 | 土日祝、長期休暇は別途計画 |
| 定員   | 10 名            | 緩和措置で 15 名    |
| 園児数  | 38 名前後          | 調整中           |

## 2、活動内容

- ①TeaMU にて、木工・リサイクル素材工作・実験など
- ②笠取にて、笠取の家活動・山登り・リバートレッキング・木工・栽培・実験など
- ③上記に付随する活動
- ④季節行事

## 3、園児数

### ①全体

| 人数   | 延べ人数 | 前年ベース<br>平均出席率 | 前年ベース<br>平均単価 | 1 週当たり<br>見込み収入 |
|------|------|----------------|---------------|-----------------|
| 37 人 | 67 人 | 85.8%          | 9,510 円       | 558,000 円       |

※見込み収入は千円単位四捨五入

### ②曜日別

| 曜日 | 人数   | 前年ベース<br>平均出席率 | 前年ベース<br>平均単価 | 1 週当たり<br>見込み収入 | 人数*出席率 |
|----|------|----------------|---------------|-----------------|--------|
| 月  | 15 人 | 88.0%          | 9,378 円       | 123,849 円       | 13.2   |
| 火  | 11 人 | 89.2%          | 9,554 円       | 93,696 円        | 9.8    |
| 水  | 14 人 | 85.9%          | 9,576 円       | 115,162 円       | 12.0   |
| 木  | 14 人 | 81.6%          | 9,826 円       | 112,278 円       | 11.4   |
| 金  | 13 人 | 88.7%          | 9,800 円       | 112,945 円       | 11.5   |

※人数調整中

## 4、月次収入試算

13 人×85.8%×9,510 円×20 日=2,186,775 円

## 5、職員体制

| 役職・担当       | 勤務時間                                                |
|-------------|-----------------------------------------------------|
| 管理者         |                                                     |
| 児童発達支援管理責任者 |                                                     |
| 担任（専任）      | 10:00～19:00                                         |
| 担任（専任）      | 10:00～19:00                                         |
| パート指導員      | 月・水～金 14:00～18:00                                   |
| パート指導員      | 月・火・木・金 14:00～18:00                                 |
| パート指導員      | 月・火・金 16:45～19:00<br>水 16:00～19:00<br>木 15:00～19:00 |
| パートドライバー    | 月～金 14:00～19:00                                     |
| パートドライバー    | 未定                                                  |

## 6、送迎

### 曜日別送迎計画

#### （迎え）

| 曜日 | 便数  | ドライバー | 添乗者 |
|----|-----|-------|-----|
| 月  | 2 便 | 2 名   | 2 名 |
| 火  | 1 便 | 1 名   | 2 名 |
| 水  | 1 便 | 1 名   | 1 名 |
| 木  | 1 便 | 2 名   | 2 名 |
| 金  | 2 便 | 2 名   | 2 名 |

#### （送り）

| 曜日 | 便数  | ドライバー | 添乗者 |
|----|-----|-------|-----|
| 月  | 1 便 | 1 名   | 1 名 |
| 火  | 1 便 | 1 名   | 1 名 |
| 水  | 1 便 | 1 名   | 1 名 |
| 木  | 1 便 | 1 名   | 1 名 |
| 金  | 2 便 | 2 名   | 2 名 |

## 7、休日、長期休暇等の活動

### ①サービス提供時間 14:30～17:30

→極力「時間区分 3」を取れるように送迎・活動を計画する。

### ②平常時とは違う曜日への登園促し

→2024 年度より実施。休日は出席率が下がる傾向があるので、他の曜日の児童に登園してもらうことで補填。

### ③土日祝の療育

→4 月の段階ではサービスの提供を行わない。ただし、+αの活動として、季節行事などを土日祝に実施することを視野に入れている。

### ※土日祝療育実施希望者（2024 年 11 月実施のアンケートより）

土 希望者 5 名

日 希望者 2 名

祝 希望 1 名